

2023年6月30日

「NCB九州活性化3号ファンド」の設立について ～地場企業、地域経済の発展を積極的に支援～

西日本シティ銀行（頭取 村上 英之）は、NCB キャピタル株式会社（代表取締役 井上 一成）と共同で、「NCB九州活性化3号投資事業有限責任組合」（通称：NCB九州活性化3号ファンド、以下「本ファンド」）を設立しましたので、お知らせします。

なお、本ファンドは、当行および九州の事業会社等を有限責任組合員とし、NCB キャピタル株式会社が無限責任組合員となりファンドの運営・管理を行い、2023年12月末まで追加出資者の募集を行います。

当行は、本ファンドを通じて、より高度かつ効果的なソリューションを提供することで、九州経済の活性化に貢献してまいります。

記

1. 設立の背景

近年、経営者の高齢化が進み、次世代へ事業承継することが喫緊の課題となっていることに加え、環境変化の加速を背景に、企業の経営課題は、財務面のみならず、人材確保やデジタル化、脱炭素への対応など多岐にわたっています。

このような中、当行は、2015年1月にNCB九州活性化1号ファンド、2019年7月に同2号ファンドを組成し、リスクマネーの供給を含む多様な金融サービスを提供することで、地場企業の支援を行ってきました。

本ファンドにおいては、事業会社等と連携して、九州を中心とした地場企業の事業承継および事業基盤の改善・強化等に取り組み、一層の成長支援を行います。

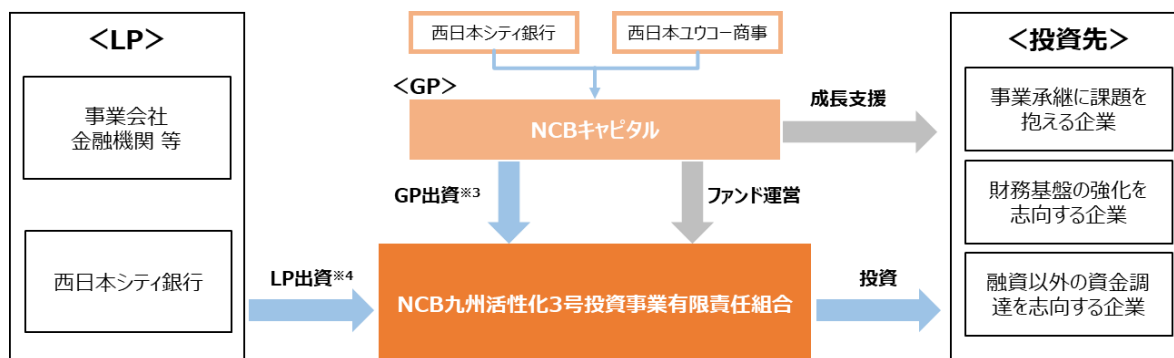
2. 本ファンドの概要

名 称	NCB九州活性化3号投資事業有限責任組合 (通称：NCB九州活性化3号ファンド)
設 立 日	2023年6月30日
ファンド総額	22億円(2023年6月30日現在)
無限責任組合員 (GP※1)	NCB キャピタル株式会社
有限責任組合員 (LP※2)	九州総合信用株式会社 株式会社九州リースサービス 東海東京インベストメント株式会社 株式会社西日本シティ銀行 三井松島ホールディングス株式会社 株式会社三好不動産 (注) 五十音順
存 続 期 間	8年間

※1 GP (General Partner) : ファンドの運営主体となる無限責任組合員

※2 LP (Limited Partner) : ファンドの出資者となる有限責任組合員

3. 本ファンドスキーム図



※3 GP 出資：ファンドの運用主体となる無限責任組員が約束する出資金額

※4 LP 出資：ファンドの出資者となる有限責任組員が約束する出資金額

4. 運営会社（GP：General Partner）の概要

名 称	NCB キャピタル株式会社
設 立 日	2015年1月5日
株 主	株式会社西日本シティ銀行、西日本ユウコー商事株式会社
代表取締役	井上 一成

以 上

本件に関するお問い合わせ先
 法人ソリューション部 渡辺・多良木 TEL 092-476-2741